8月31日(日) 総合防災訓練

朝9時～正午　海西中で実施

簡易トイレの組立風景（去年の訓練）

東海地震を想定・自主防災組織を主体に

市では、今年度の総合防災訓練を、8月31日(日)午前9時～正午の間、海西中学校で実施します。今年の対象地区は、河原口連合・中新田連合・中新田えびな団地・さつき町・さつき住宅で、地区の自主防災組織が中心となります。

訓練内容は、県内で切迫性が指摘されている「東海地震」を想定したもので、自主防災組織を主体に防災関係機関および関連団体と連携しながら行います。避難誘導・消火・給食・応急救護・被害調査・救助救出の訓練など、災害時に迅速かつ的確に対処するための実践的な訓練を計画しています。

また、起震車・煙体験ハウスなどの体験コーナーも計画しています。

市民のみなさんには、防災訓練への積極的な参加とともに、日ごろから防災に関する認識を高め、災害に対する備えを実施するようお願いします。

今年の対象地区

河原口連合・中新田連合・中新田えびな団地・さつき町・さつき住宅

●防災無線でサイレン吹鳴

訓練当日午前9時に、対象区域の河原口・中新田・さつき町でサイレンを吹鳴します。火災と間違えないよう注意してください。

問　防災課（内287）。

悪質商法にご用心

消費生活相談室で専門の相談員による消費生活相談を行っています。同相談室の相談件数は年度ごとに増えています。ここでは前年度の消費生活相談の概要と、悪質商法の手口などについて紹介します。

●相談は市の窓口へ

市では、月～金曜日の午前10時～正午・午後1時～4時の間、

表1.苦情相談者の年代別件数

区分	平成14年度	平成13年度
～19歳	7	5
20歳代	147	111
30歳代	192	143
40歳代	155	99
50歳代	168	108
60歳代	93	65
70歳代～	37	17
不明	13	76
合計	812	624

表2.苦情相談者の性別

性別	平成14年度	平成13年度
男性	290	218
女性	520	399
団体	2	7
合計	812	624

●30歳代が最多の192件

前年度の消費生活相談件数は、812件でした。相談者の年齢別では、30歳代が192件（23・6％）と最も多く、次いで50歳代が168件(20・7％)、40歳代が155件(19・1％)、20歳代以下154件(19・0％)、60歳以上と不明が143件(17・6％)となっており、13年度と比較すると働き盛りな世代の相談が増えていることが分かります（＝表1）。

また、性別では女性520件（64・0％）、男性が290件（35・7％）となっています（＝表2）。職業別では、「主婦」と「給与生活者」を合わせて全体の80％近くを占めています。

狙われる主婦・サラリーマン 約80％

相談内容を「役務」と「商品」で分類すると、「役務」が460件(56・7％)、「商品」が338件(41・6％)となっています。「役務」で最も多かったのは、生命・損害保険・サラ金など「金融・保険サービス」についての202件で、次いで携帯電話・インターネットなど「運輸・通信サービス」についての123件となっています。「商品」では、住宅設備（床下換気扇・排水管・屋根等）など「土地・建物・設備」についての86件や、教室や講座（資格取得、英会話教室等）など「教養・娯楽サービス」についての63件が上位となっています。

こうした結果から、20歳代の若者から高齢者までが、さまざまな悪質商法に狙われていることが分かります。

●気をつけようこんな手口

こうした悪質商法の、代表的な手口を紹介します。

1. マルチ商法
商品を購入した人が、自分もまた商品の買い手を探し、その買い手を増やすと収入が得られるというもの。結局、買い手は増やすことができず、商品と借金が残るだけ（＝健康食品・化粧品・婦人下着など）

2. 点検商法
点検に来たと訪問し、「工事をしないと危険」「白アリの被害がある」などと言って商品やサービスの契約をさせる（＝水質点検・耐震・除湿など）

3. キャッチセールス
繁華街や駅などの路上で、アンケート調査などと言って呼び止め、営業所や喫茶店に連れて行き、商品やサービスの契約をさせる（＝エステ・絵画・アクセサリーなど）

4. 催眠商法
「新商品を紹介する」と言って人を集め、締め切った会場で日用雑貨を無料で配り、雰囲気を盛り上げて興奮状態にして、最後に高額な商品を売りつける（＝布団・電気治療器・磁気マットなど）

5. アポイントメントセールス
「景品が当たった」「あなたが当選した」「会ってお話したい」などと、販売目的を隠して喫茶店や営業所に呼び出して、商品やサービスの契約をさせる（＝パソコン・割引サービス会員権・ビデオ教材など）

このような手口で被害に遭ってしまったときは、早めに消費生活相談室までご連絡ください。

問　同相談室(☎292・1000＝直通)。

市内一円で道路測量

台帳整備のため

市では、道路台帳整備のための測量を、市内一円で行います。これは、道路の新設や拡幅など道路区域の変更に伴う補正測量で、道路の適正な管理と市民のみなさんの利用に役立てるものです。

市で委託した業者が測量作業を行いますが、沿道のみなさんの土地で立ち会い等をお願いする場合があります。その際は、ご協力をお願いします。

問　建設管理課（内562）。

●市議会9月の定例会

市議会の9月定例会は、右表の日程で行われる予定です。9月1日（月）と30日（火）は午前9時30分、その他は午前9時開会予定です。

なお、日程・時間などは変更になる場合があります。

傍聴を希望する方は、当日議会事務局で受付簿に住所・氏名を記入してください。手話通訳が必要な方は、傍聴する1週間前までに同事務局へご連絡ください。

問　同事務局（内222）。

◇9月定例会日程

1日(月)	本会議（議案審議）
4日(木)	本会議（議案審議）
10日(水)	総務常任委員会
11日(木)	文教社会常任委員会
12日(金)	経済建設常任委員会
16日(火)	本会議（一般質問）
17日(水)	本会議（一般質問）
19日(金)	総務常任委員会（決算審査）
22日(月)	文教社会常任委員会（決算審査）
24日(水)	経済建設常任委員会（決算審査）
30日(火)	本会議（委員会報告・議案審議）

まちかどニュース

●有害看板2ﾄﾝ車1台分撤去

○…7月17日、海老名防犯指導員連絡会（今井和雄会長・17人）と海老名警察署少年補導員連絡会（森島清八会長・13人）等の手で、海老名中学校区を中心に電柱などに掲出された、有害看板の撤去が行われました。撤去の量は、2ﾄﾝ車1台分にも上りました。

［写真はその作業風景］